



**第10回自然花まつりinきぐっちゃ**  
■12月23日に木小屋集落で開催されました。当日は、餅つきやそば打ち、ミニ門松作りなどのほか、第10回目の開催を記念して、これまでの活動を振り返る写真展のブースも設けられました。



**田布川集落で鬼火焚き**  
■1月3日、田布川町の田の神様近くの田んぼで行われました。集まった地元住民たちは、火の神乙女太鼓 爽の演奏を聴きながら、高々と燃え上がる炎を眺めていました。



**たこあげ&サツマイモの天ぷらづくり**  
■1月4日、枕崎児童館及び台場公園で行われました。参加した児童は、自分で作ったたこを片手に、公園内を走り回りました。たこあげの後は、手作りのサツマイモの天ぷらを味わいました。



**枕崎小学校で防犯教室**  
■1月10日の「110番の日」に枕崎小学校の1・2年生の児童を対象に行われました。参加した児童は、知らない人に声を掛けられた時の対応などについて学びました。



**第36回近畿枕崎会総会を開催**  
～投稿者：近畿枕崎会会長 豊田久男さん

投稿

11月25日、大阪天満橋のキャッスルホテル「錦城閣」で、第36回近畿枕崎会総会を開催しました。

前田市長をはじめ、枕崎、東京、名古屋から集まった鹿児島県各地の県人会の皆さんと一緒に関西在住の枕崎出身者が参集しました。総会に引き続き、歴史研究家の原田良子さんによる「奄美～枕崎～京都市長になった西郷どん」と題した講演もありました。

懇親会はさつま白波、かつおの刺身・たたき、つけあげを味わい、ふるさと枕崎を思い出しながら、長洲剛そっくりショー、五月あやのショーを楽しみました。また、団体・企業提供の枕崎の特産品、個人会員提供の多くの景品による大抽選会も行われ、瞬く間に予定の時間は過ぎ去り、たくさんの景品をお土産に来年の再会を約束して家路につきました。

今回初めて会員の参加が来賓を下回り、改めて会員減少の脅威を実感しました。近畿在住の親類、友人、知り合いにお声掛けいただきますようお願いいたします。



**14年前のタイムカプセルを開封**  
～旧枕崎市立保育所タイムカプセル開封式

旧枕崎市立保育所の平成16年度の卒園生が成人を迎え、1月2日にまくらざき保育園で14年前に埋めたタイムカプセルの開封式が行われました。

当日は、そら組の園児だった新成人や保護者、当時の職員が集まり、タイムカプセルから取り出した宝物やビデオを見ながら当時を思い出し、楽しいひとときを過ごしました。

**100歳の誕生日を迎えました**  
～西之原キミさん(別府西町)

西之原キミさんが12月19日、100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

西之原さんは生まれも育ちも枕崎市で、若い頃は農業などの仕事をしていました。趣味は野菜づくりで、自分でご飯も作っていました。きっちりとした性格で、悪いことは言わない、お礼は必ず言うということを心掛けていたそうです。長生きの秘訣は「自分のことは何でも自分ですること」と話しました。  
(※西之原キミさんは1月3日にお亡くなりになりました。今回、ご家族のご意向により掲載しています。)



**ビリギャルからのメッセージ**  
～枕崎ライオンズクラブ創立55周年記念講演

高校生時代、学年でビリだったギャルが1年半で慶応大学に合格するまでのストーリーを描いた映画「ビリギャル」のモデルとなった小林さやかさんの講演会が12月24日、市民会館で行われました。

当初、「聖徳太子」をまともに読めなかったという小林さんですが、塾の先生と出会い、慶応大学というキラキラした目標を見つけ、猛勉強をスタート。家族の支えもあり、見事大学に合格しました。

小林さんは「子どもたちには、ワクワクすることを自分で見つけることができる人になってほしい。そして、親は子どもが私だったらできると信じる力を育ててほしい」と来場者にメッセージを送りました。



**「有機煎茶さえみどり」が銀賞受賞**  
～第12回国際名茶品評会

世界茶連合会が主催する第12回国際名茶品評会が中国の杭州市で開催され、瀬戸茶生産組合の「有機煎茶さえみどり」が銀賞を受賞しました。さえみどりは平成2年に別府の農林水産省野菜・茶業試験場で開発され、「やぶきた」と「あさつゆ」の2つの品種をかけ合わせた枕崎の気候に適した品種となっています。

同組合代表の茅野薫さんは「枕崎に行けばさえみどりがあるとされるような枕崎のブランドにしていきたい」と抱負を語りました。



**「鰹みそ味」のポテトチップスが発売**  
～カルビー「♥JPN(ラブ ジャパン)」プロジェクト

カルビー株式会社が47都道府県の「地元ならではの味」を再現したポテトチップス開発を行う「♥JPN(ラブ ジャパン)」プロジェクトにおいて、鹿児島の味として「鰹みそ味」のポテトチップスが開発され、1月21日に発売されました。このポテトチップスは、枕崎産のかつお節を使い、甘めの味噌をベースにした味となっています。

1月16日には県庁で報道発表が行われ、鹿児島市の鹿児島幼稚園の園児によるかつおみそ作り体験も行われました。



▲「鰹みそ味」のポテトチップス